

大妻さくらフェスティバル俳句大賞

大妻さくらフェスティバルのイベントの一つとして、俳句大賞を実施いたしました。今年度は「節分」「星」をテーマに、全国各地の幅広い年齢層の皆様から、1,463句の作品が寄せられました。たくさんのご応募ありがとうございました。厳正な審査の結果、入賞した作品を発表します。

理事長・学長賞

テーマ「節分」

小学生以下の部

神奈川県秦野市 諸田 和真

追い払えぼくのあまのじゃく鬼は外

中学・高校生の部

石川県金沢市 齋藤 康輔

コロナ禍デイスタンスする豆まきや

一般の部

東京都世田谷区 布施 無門

明日からはどこで過ごすや鬼やらひ

テーマ「星」

一般の部

熊本県八代市 貝田 ひでを

銭湯へ下駄の小走り冬の星

一般の部

東京都西東京市 岡崎 実

天狼の中村哲よ永久へゆけ

優秀賞

テーマ「節分」

小学生以下の部

豆まきをしているところ星がでた

東京都江戸川区 堀川 凜空

鬼は外仲間はずれだかわいそう

東京都江戸川区 酒井 言実

節分の豆撒き家族で笑いあう

東京都江戸川区 神原 紗希

中学・高校生の部

小さな手たくさんつかんでおにはそと

石川県金沢市 堀川 遥名

豆まきに児童のかけ声空響く

石川県金沢市 小出 啓太郎

今は亡き祖母の節分豆腐け

栃木県栃木市 石塚 瑞貴

一般の部

義母の手に握らせ三粒豆を打つ

栃木県宇都宮市 青柳 婦美子

笑いつつ祖父母喰えぬと福の豆

新潟県新潟市 地引 文貴

上京し空の部屋にも豆を撒く

神奈川県横須賀市 須山 恵美

優秀賞

テーマ「星」

小学生以下の部

冬の星かみさまがいる星がある

東京都千代田区 河村 和希

けんかして空見上げたら冬銀河

東京都江戸川区 和田 琴梨

中学・高校生の部

冬北斗雪にまぎれて光りけり

石川県金沢市 朝倉 康太

星冴ゆる窓の暖炉の匂ひかな

埼玉県坂戸市 徳永 小雪

一般の部

登園の声待つ遊具春の星

神奈川県川崎市 久保田 聡

コッフェルに沸く豚汁や流れ星

東京都練馬区 伊勢 史朗

寒星や娘見送る飛行場

神奈川県横浜市 清田 三四郎